

平成21年度主な事業

状況と未来を
切り拓く予算

(イメージ図)

▲市の健康増進施策の中核的機能を持つ総合健康ゾーンを整備



▲コウノトリの生息地の保全対策事業の実施（ハチゴロウの戸島湿地）

平成21年度予算は、状況と未来を切り拓くための予算として編成しました。

総合計画に定める多くの施策の実現のために、行政改革などによって生み出した限りある貴重な財源を防災・福祉・環境・商工・観光・教育など各分野にわたり、その礎を構築します。

なお、21年度に計画している事業・施策のうち、新規事業を中心に紹介します。

※(年度)…完成予定年度

安全に安心して暮らせるまち

□新型インフルエンザの対策

962万円

豊岡市新型インフルエンザ対策行動計画等の策定や関係機関との連携、市民への適切な情報提供、感染防止のための物資の備蓄を開始します。

□消費生活相談窓口の強化

44万円

消費生活相談が複雑化、高度化しており、研修を充実させ、高度で専門的な消費生活相談への対応力向上を図ります。

□結婚のお祝い

60万円

婚姻届を提出した方に新たな門出を祝い、コウノトリの写真を使用したポストカードをお祝い品として、市長のメッセージとともに手渡します。

□生涯健康推進事業の推進

125万円

健康づくり講演会(ウォーキング・レッスンの開催や歩キングの普及啓発を行い、健康的な生活習慣の定着を図ります。

□総合健康ゾーンの整備

22億9、238万円

豊岡病院跡地に、市の健康増進施策の中核的機能を持つ総合健康ゾーンを整備します。

□稲葉川土地区画整理事業の推進

3億9、410万円

国や県の円山川本流築堤・稲葉川改修工事と共に稲葉川土地区画整理事業を推進します。(25年度)

人と自然が共生するまち

□コウノトリと共生する農村環境整備事業の実施

884万円

コウノトリと共生する水田や餌場環境づくりをより一層推進するため、ビオトープや冬期湛水に対する支援を行います。

□コウノトリ生息地保全対策事業の実施

1、033万円

ハチゴロウの戸島湿地と周辺地域を含む円山川下流域を国際湿地条約であるラムサール条約対象地域として、平成23年の登録を目指します。また、コウノトリの生息地の保全に努めます。

□広域ごみ・汚泥処理施設整備に係る地域振興計画事業の整備

4、971万円

広域ごみ・汚泥処理施設建設に伴う竹野町森本区・坊岡区地域振興計画に基づき、両区の地域振興関連事業を実施します。

持続可能な「力」を高めるまち

□ブロードバンドの整備等

2億185万円

地域間の情報通信格差を是正するため、光ファイバー網のエリア拡大を支援するとともに、地上テレビ放送のデジタル化に伴う自主共聴組合の施設改修費用を支援します。

□大型観光交流キャンペーンの推進

223万円

兵庫県大型観光交流キャンペーンに合せ、豊岡の魅力を全国に発信し、交通2次アクセスの充実や名探偵コナンミステリーツアーで誘客拡大を図ります。

□山陰海岸ジオパークの推進

549万円

山陰海岸ジオパークの世界ジオパークへの認定に向けて、看板やパンフレットを作成し、普及啓発します。

□獣害防護柵設置の推進

3、071万円

野生動物の農作物被害対策として、獣害防護柵の設置を推進し、設置費用を支援します。

□豊岡の農業の特色化の推進

429万円

コウノトリ大豆の白大豆や黒大豆、菜の花を市の特産物と位置付け、飼料作物とともに農業者に対する出荷の奨励支援を行います。

□市産米の海外販売路の開拓

120万円

コウノトリ育む農法で栽培したお米の海外における販売市場を開拓するため、海外で開催されるひょうご産品フェアなどへ参加し、PRします。

□中小企業金融対策事業の拡充

2、140万円

中小企業などの経営の安定化を図るため、中小企業融資制度の拡充と利子補給を行います。

□生活道路・排水路等の整備

3、000万円

各区の生活道路(市道を除く)・排水路など(農用地区域・森林区域を除く)の改修整備を図ります。

□立野大磯線の整備

1億7、900万円



▲幼稚園・保育所のあり方の計画を策定
(森本へき地保育園)



▲竹野北前館を新たな観光ニーズに対応できるよう整備



▲山陰海岸ジオパークは世界ジオパークへの認定を目指す(玄武洞)



▲新庁舎建設の基本設計を実施し、実施設計に着手(現市役所本庁舎)



▲市内2小学校と5幼稚園の校庭を芝生化(豊岡小学校)



▲J R 豊岡駅舎のエレベーター設置と駅前広場の整備

総合健康ゾーンアクセス道路ならびに立野区の防
災用の道路として、市道立野大磯線を整備します。
(24年度)

□中山橋の整備 8、000万円
但東町中山に連絡する中山橋の老朽化が著しいた
め、架け替えます。(22年度)

□J R 豊岡駅前広場の整備 4億2、983万円
J R 豊岡駅舎のエレベーター設置と周辺の交通
ターミナル機能の充実に合わせ、駅利用者の利便性
の向上を図るため、駅前広場を整備します。(23年
度)

□K T R 但馬三江駅の整備 800万円
K T R 但馬三江駅の公衆トイレを整備します。ま
た、駅のアピールを「コウノトリの郷駅」と名付けま
す。

□竹野北前館の整備 2億3、000万円
新たな観光ニーズに対応できるよう、竹野北前館
を海のエリアの観光振興や地域活性化の拠点施設と
して、整備します。

□緊急雇用の創出 6、952万円
本市の雇用情勢の悪化に対応する緊急的な雇用対
策として、失業者の一時的な雇用就業機会の創出を
実施するとともに民間企業などにも委託します。

□但馬技術大学生の授業料の助成 99万円
市内企業で働く人材の確保と育成、若者定住促進
のため、但馬技術大学校生の授業料を助成します。

□妊婦健康診査費の助成拡充 6、417万円
よりすこやかな妊娠期を過ごし、安心して出産期
を迎えるため、妊婦健康診査費用に対する助成を現
行の5回分から14回分に拡充します。

□但東子育てセンターの移転整備 995万円
子育て支援のための但東子育てセンターを但東総
合支所1階の空きスペースへ移転し、整備します。

□放課後児童クラブなどの開設1億7、883万円
放課後留守家庭児童の健全育成を図るため、市内
21校区に23の放課後児童クラブを開設するとともに、
放課後子ども教室も引き続き実施します。

未来を拓く人を育むまち

□学校施設の耐震化と改修 4億7、956万円
学校整備計画に基づき、竹野小・豊岡北中・港
中・日高西中学校の耐震化を図り、合せて教育環境
の保持に必要な箇所の改修を行います。

□校庭の芝生化 435万円
子どもたちの心身の発育向上、環境にやさしい学
校づくり、地域と学校のつながりの強化を目指し、
市内2小学校と5幼稚園の校庭を芝生化します。

□学校給食米飯の毎日の実施 179万円
学校給食(週5日)の主食をすべて地元産の米飯に
し、週1回、コウノトリ育むお米を使用します。

□次世代育成支援対策後期行動計画の策定 199万円
市民アンケート調査などを実施し、次世代育成支
援対策後期(平成22～26年度)行動計画を策定します。

□幼稚園・保育所のあり方の計画の策定 54万円
幼稚園・保育所がより良い就学前の教育や保育の
場となるよう、幼稚園・保育所のあり方の計画を策
定します。

人生を楽しむお互いを支え合うまち

□資母地区交流センターの整備1億8、780万円
木の香るまちづくり事業により、資母地区交流セ
ンターを市産木材を使って建設し、地区公民館とし
て活用します。

□地区公民館の整備 5、019万円
県が進める県民交流広場事業を取り入れ、三江・
中竹野・竹野南の各公民館を改修し、また、日高地
区公民館新設の実施設計を行います。

基本計画の実現に向けて

□第2次行政改革大綱の策定 122万円
行政改革委員会などを開催し、第2次行政改革大
綱・実施計画を策定します。引き続き、事務事業評
価を実施し、より徹底した行政改革を推進します。

□新庁舎建設の整備 1億2、802万円
新庁舎建設の基本設計を実施し、実施設計に着手
します。(24年度)